

ADS Ptolemy 基礎

Course Overview

ADS の Ptolemy を用いた通信用信号処理の基本概念と操作を理解し、主な機能を使えることを目指すコースです。

Reference: N3249D

コース概要

ADS において通信用信号処理に必要な Ptolemy シミュレータの基本概念と操作をマスターし、主な機能について理解することを目的とします。

コースを通して学ぶもの

- ADS のユーザ・インターフェース
 - ADS の起動
 - ワークスペースの作成
 - スケマティックの作成
 - シミュレーション設定・実行
 - データの表示、ADS の終了
- Ptolemy シミュレータの基本原理
 - SDF/TSDf の Data Flow アーキテクチャに関する概要の説明
 - Ptolemy 内で用いる Signal Type に関する説明
- System シミュレーション／コンポーネントの概要
 - Ptolemy でのシミュレーションでよく用いるコンポーネントの Analog/RF ビヘイビア・モデル (Amplifier、Filter、Mixer、Mod/Demod) の概要説明
- Co-Simulation の紹介
 - アナログ RF 回路 Co-Simulation (簡単な Co-Simulation 方法の紹介)
 - MATLAB Co-Simulation (コンポーネントの紹介)
 - HDL Co-Simulation (コンポーネントの紹介)

対象者

- 通信信号処理解析を使用してシステムを設計される方
- 通信方式のシステム解析をされる方

前提知識

- Windows 環境の PC 操作ができること
- 信号処理、通信方式に関して基本的な内容を理解していること

コース期間

1日間

コース構成

講義50% / 実習50%

提供方法

お客様先でのオンサイト

お客様のお時間や出張コスト節約のために多くのコースでお客様先でのご提供が可能です。詳細はお問い合わせください。

コース内容詳細

- **ADS ユーザ・インターフェース**
デザインの作成から結果表示までの一連の基本操作を説明します。
- **Ptolemy シミュレーション/コンポーネントの概要**
SDF/TSDf の Data Flow アーキテクチャの概要や Ptolemy 内で用いる Signal Type に関して説明します。
- **System シミュレーション/コンポーネントの概要**
Ptolemy でのシミュレーションでよく用いるコンポーネントの Analog/RF ビヘイビア・モデル (Amplifier、Filter、Mixer、Mode/Demod) の概要を説明します。
- **Co-Simulation の紹介**
アナログ RF 回路の Co-Simulation の方法を紹介します。MATLAB や HDL Co-Simulation で用いるコンポーネントを紹介します。

ご注意

- 本トレーニングには、シミュレーションの理論/原理についての講義は含んでおりません。
- 予告なしで内容が変更になることがあります。

お申込み・最新情報

www.keysight.co.jp/find/training

お問合せ先

計測お客様窓口

Phone: 0120-421-345 (9:00~18:00)

Fax: 0120-421-678 (24 時間受付)

E-mail: contact_japan@keysight.com (24 時間受付)